

令和3年度

部局の重点課題と目標

米子市

令和3年度「総務部の重点課題と目標」

総務部長 辻 佳枝

1 シティプロモーション推進による地域イメージアップと認知度の向上

市内外に本市の魅力や資源を効果的に発信することで認知度を向上させるとともに、関係人口の増加、濃密化を図り、ふるさと納税や本市への来訪などの行動化を促進します。

2 借地の買取り及び借地料の適正化

借地の解消を図るため、買取り可能な借地について地権者との交渉を進めます。また、借地料の適正化を図るため、借地料改定交渉が不調に終わっている地権者との継続交渉を行うほか、現行の借地料を平成28年度に実施した継続賃料に係る鑑定評価額と同額とするよう交渉します。

3 未利用財産及び貸付財産の売却

優先順位に基づき未利用財産の売却を進めるとともに、売却に至らなかった物件の売却方法の検討を行うとともに、貸付地を買い取る意向のある借受人と条件提示による売却交渉を進めます。また、建物の解体撤去を契約上定義している貸付地について、解体撤去ができないため借地契約を継続し、借地料を滞納するケースの解消を検討します。

4 指定管理者候補者選定事務処理マニュアルの作成と運用

標準5年毎の指定管理者更新事務を行う施設管理者の事務処理をサポートするマニュアルを作成するとともに、施設所管課が自ら運営上の課題を抽出し、改善する方策を講じた上で、指定管理者を指導し、次年度の施設のあり方、管理のあり方に反映できる仕組みを作ります。

5 デジタル技術を活用した行政手法の変革

スマート窓口の開設とシステム構築、AI・RPA等を活用した業務の省力化を全庁的に推進します。

6 市税等滞納整理対策の推進

市税と国保料の一元徴収の検討、徴収困難な税料外未収債権を回収に注力すべきものと整理すべきもの等に分類し、管理職が進行管理するといった債権管理事務の手順の標準化、債権管理プロセスの標準化を行うとともに、新たに作成する手引きを用いた職員研修の充実等により税料外債権の管理の適正化を図ります。

7 米子市役所庁舎再編の総合調整

本庁舎の整備方針の検討、ふれあいの里の整備方針決定、旧庁舎新館の廃止に向けた諸調整、旧ハローワークの活用等に取り組みます。

8 行政組織機構の見直し

こどもが成人するまでの切れ目ない支援やDX化などに向けた体制整備を図るとともに、少子高齢が進む中での、これからの地域・行政体制の在り方を検討します。

9 定員管理計画の策定

行政需要の変化等に対応した効率的で質の高い行政サービスの実現に向けて定員管理に取り組むため、今後5年間の定員管理計画を策定します。

10 多様な働き方の確立に向けた環境整備

在宅勤務やテレワーク勤務に係る勤務上のルールの整備、早出遅出や勤務時間の割振り変更の柔軟な運用に向けた見直しなどにより、より多様な働き方が可能な環境をつくります。

1.1 メンタルヘルス対策の充実

職員のメンタルヘルス不調の未然防止と円滑な職場復帰のため、産業医等の相談業務などによるメンタルヘルス不調の未然防止とメンタルヘルス不調者の円滑な職場復帰を図ります。

1.2 職員の成長を支える組織風土づくり

人材育成基本方針の改定・周知や職場のコミュニケーション活性化に向けた取組の推進、人材育成研修の実施などを行い職員の成長を支える組織風土づくりに努めます。

1.3 持続可能な財政基盤の確立

まちづくりビジョンを実現するための各種施策を展開できる持続可能な財政基盤の確立に向け、補正予算や次年度当初予算の編成において、実質単年度収支の黒字の維持を目指すとともに、歳入の確保や予算の編成・執行の考え方などについて、各課に周知を徹底し、効果的効率的な歳出の執行とより有利な歳入確保に取り組めます。

1.4 適正な入札・契約制度の構築及び運用

建設業法等の改正に伴う働き方改革の取組（週休2日工事及び現場環境改善費の計上など）を入札契約制度に反映させるとともに、総合評価方式入札及び最低制限価格制度等の運用状況を点検、工事発注の円滑化及び入札・契約のより一層の適正化を図るため、必要に応じて随時見直しを行います。

令和3年度「総務部（防災安全）の重点課題と目標」

防災安全監 佐小田 廣光

1 危機管理体制の充実強化

災害対応能力の向上に向け防災関係組織や福祉部門等と連携した一般災害防災訓練及び県と連携した原子力防災訓練を実施するとともに、防災情報伝達手段の整備として津波ハザードマップの更新、洪水ハザードマップの今後の在り方の検討及び防災ラジオ事業の適切な運用、並びに防災機能の確保として防災備蓄倉庫再編の検討及びマンホールトイレの計画的な整備に取り組むことなどにより、危機管理体制の充実強化を図ります。

2 地域防災力の充実強化

消防団活動の充実に向け消防団員の確保のための広報活動、消防団車庫の建て替え、消防ポンプ自動車等の資機材の更新、女性消防団の活性化・少年消防クラブの活動支援などに取り組み、また、引き続き、防災意識高揚のための啓発活動を行いつつ、自助・共助力の充実強化として自主防災組織の活動支援を行うとともに新たに自主防災組織の連合組織の結成促進に向け取り組むことなどにより、地域防災力の充実強化を図ります。

令和3年度「総合政策部の重点課題と目標」

総合政策部長 八幡 泰治

1 まちづくり戦略本部の効果的・効率的な運営

まちづくり戦略本部において、四半期ごとに政策企画会議を開催し、各部署の重点課題等の進捗管理を行うことにより、米子市まちづくりビジョンの推進を図ります。

2 持続可能なまちづくりの推進

地域の実情を踏まえた地域のまちづくりの推進を図ります。特に、美保地区においては、「美保地区まちづくり協議会」を設置し、学校を拠点とした持続可能なまちづくりを推進します。

3 新型コロナウイルス感染症に係る総合対策の推進

「ウイルスの感染拡大防止」及び「社会経済活動の維持」を図る観点から、新型コロナウイルス感染症に係る総合的な対策を推進します。

4 まちなかと郊外の一体的な発展を目指した新商都米子のまちづくり

まちなかと郊外の一体的な発展を目指した「新商都米子」のまちづくり2021の推進を図ります。

特に、米子駅周辺エリア、角盤町周辺エリア、米子港周辺エリアにおいては、「歩いて楽しいまちづくり」の推進を図るため、都市再生整備事業に着手します。

5 立地適正化計画の策定

米子市都市計画マスタープランに基づくコンパクトプラスネットワークのまちづくりを推進するため、立地適正化計画の策定を進めます。

6 持続可能な公共交通体系の構築

令和2年度に実施した調査研究事業を踏まえた上で、関係機関と調整を図りながら、バス路線の再編、コミュニティバスの運行内容の改善等、持続可能な公共交通体系の構築を図ります。

7 自治体DXの推進

デジタル社会の構築に向け、スマート窓口システムの構築・運用、デジタル人材の育成等の取組を進めます。

8 2040年を見据えた地域のまちづくりの推進

2040年頃に顕在化する地域課題への対応を図るとともに、地域共生社会の実現に向けた地域のまちづくりを推進します。

9 地域活動等における女性の参画の推進

自治会活動等の地域の任意団体活動への女性の参画を推進します。

10 互いの人権を尊重し合うまちづくりの推進

部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消に向け、様々な人権課題について、必要な施策を推進し、差別の解消に取り組みます。

11 淀江地域の地域資源の活用

上淀廃寺跡彩色仏教壁画30周年を契機として淀江エリアの認知度の向上を図るとともに、地域資源を活用した新たな魅力の開拓と賑わいづくりに向けた取組を推進します。

令和3年度「市民生活部の重点課題と目標」

市民生活部長 永瀬 良太

1 マイナンバーカードの普及促進

出張申請受付、マイナンバー特設ブースの休日・時間外開所の拡大等により、マイナンバーカードの普及促進を図ります。

2 国民健康保険事業特別会計の財政基盤の安定化

保険者努力支援制度対象事業の推進による交付金の確保、滞納整理の強化による保険料の確保及び医療費適正化事業の推進による医療費抑制により、財政基盤の安定化を図ります。

3 市税の徴収率の向上

文書による早期催告、電話による早期折衝の実施により、納付意識の高揚と納付忘れの解消に努めるとともに、徹底した進行管理による厳正な滞納処分の執行により、現年度分徴収率99.35%、滞納繰越分徴収率25.76%以上を目指します。

4 環境意識普及啓発の推進

「第2次米子市環境基本計画」及び「業務改善から始まるCO₂削減計画」の積極的な周知啓発を行い、環境意識の向上を図ります。

5 実情に応じたごみ処理システムの構築

家庭系ごみの収集区分及び収集方法を見直し、適正なごみ処理体制を構築します。

令和3年度「福祉保健部の重点課題と目標」

福祉保健部長 大橋 賢二

1 福祉施設入所者等の地域生活への移行・定着

施設入所者及び精神病床に長期入院している者が地域での生活に移行できるよう働きかけや、地域での安定した生活のために必要な支援体制の整備や障がいに対する理解を深める取組を行います。

2 認知症施策の推進

認知症に対する正しい理解の普及、及び早期発見・早期対応の体制強化を図ることにより、認知症になっても暮らしやすい地域を目指します。

3 新型コロナワクチンの接種の迅速かつ計画的な実施

新型コロナウイルスワクチンを市民に接種することにより、死亡者や重傷者の発生をできる限り減らし、結果としてまん延防止を図ります。

4 「地域“つながる”福祉プラン」に基づく地域福祉の推進

つながるプランの具体的実践として、包括的支援体制整備、関係施策との整合化及び事業の具体化・目標の明確化を図ります。

令和3年度「こども未来局の重点課題と目標」

こども未来局長 景山 泰子

1 公立保育所の統合建替えの推進

公立保育所統合建替え構想に基づき、計画的に統合建替えを進めます。

2 特別な支援や配慮を必要とする子どもが安心して健やかに成長していくための切れ目ない支援体制の充実

機関連携及び体制強化を図ることにより、ライフステージが変化しても特別な支援や配慮を必要とする子どもが安心して成長できるよう、支援体制のさらなる充実を図ります。

令和3年度「経済部の重点課題と目標」

経済部長 杉 村 聡

1 コロナ禍における地元事業者の事業継続支援等

飲食業、宿泊・観光業をはじめ、本市の事業者は、コロナ禍により大きな影響を受けており、地元事業者の事業継続や地域の消費喚起に資する取組等の経済対策を実施するとともに、コロナ禍収束後を見据えた取組も実施し、事業者の存続や雇用の維持を図り、地域経済の維持・回復に努めます。

また、社会人の学び直し事業など、デジタル化人材育成等のスキルアップにつながる取組を実施し、地元企業の労働力確保、経営体質の強化や離職者の就業を促進します。

2 企業誘致の推進

企業誘致については、コロナ禍の影響で製造業等の設備投資意欲は減退しているが、一方で、本社機能の地方移転やリモートワーク等の働き方改革の動きが進んでおり、これまでの製造拠点等中心の誘致対象を拡大し、会計処理・設計・研修等の事務処理やIT処理などの機能移転の実現を目指します。

また、新たな産業用地を確保する必要があることから、次期産業用地を早期に決定し、事業化に向けた取組を進めます。

3 ふるさと納税を活用した地場産品と情報発信の充実強化

令和2年度に落ち込んだ寄付額の回復を図るため、魅力ある地場産品の開発や返礼品の商品構成、PR方法などの見直し等を行い、寄付件数及び寄付額の早期回復を図ります。

4 米子市中小企業振興条例に基づく中小企業者等振興行動計画(アクションプラン)の策定

「米子市中小企業振興条例」に基づく中小企業者等振興行動計画(アクションプラン)を策定するため、学識経験者、商工団体、中小企業支援団体、経済団体、金融機関等からなる検討組織により、地元中小企業・小規模事業者の振興につながる施策を検討し、アクションプランを策定します。

令和3年度「文化観光局の重点課題と目標」

文化観光局長 奥 田 晃 巳

1 皆生温泉まちづくりビジョンの推進

「皆生温泉まちづくりビジョン」に掲げたアクションプランの取組を推進するため、新たな振興組織を立ち上げ、砂浜の利活用、海岸遊歩道の活用による賑わい創出、メインストリートの活性化などに取り組みます。また、皆生みらいの灯りのコンセプトに基づく皆生温泉地内の照明整備に向けた検討を進めます。

2 鳥取県中・西部圏域における観光連携の取組の強化

大山山麓・日野川流域観光推進協議会の構成自治体や鳥取県との連携をさらに深め、地域の観光資源や魅力の磨き上げなど広域観光推進に資する事業を展開するとともに、民間団体等との連携をさらに推進し、民間参画も視野に入れた今後の協議会の組織の在り方についての検討も進めていきます。

3 新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた観光振興の推進

コロナ禍における市内宿泊施設や観光事業者への適切な支援を実施し、観光振興や経済活性化を図るとともに、アフターコロナを見据え、米子城跡、城下町エリア、米子港エリア等の集客力を有する観光資源の磨き上げ、環境整備を実施します。

4 新市民体育館整備の取組の推進

県・市で協力して整備に取り組む新体育館について、基本計画を策定するとともに、PPP/PFIの導入可能性調査により整備手法を決定します。

5 米子城跡の保存整備の推進

保存活用計画及び整備基本計画を踏まえ、引き続き遺構等に関する確認調査、危険木の伐採などを実施するとともに、三の丸広場や園路などの整備、追加指定地（旧湊山球場敷地）の公有化を推進します。

併せて、米子城跡の価値や魅力について理解を深めていただくため、米子城魅せる！プロジェクトなどのソフト事業や全国山城サミットへの出展などにより、城跡や城下町の魅力発信の取組を推進します。

6 淀江傘継承200年事業の支援

淀江傘の200年の歴史と継承された技術を企画展示や実演、講演会を通して、その魅力を広く発信し、和傘の製造技術の保存・継承に向けての市民意識の醸成と後継者育成につなげます。

令和3年度「農林水産振興局の重点課題と目標」

農林水産振興局長 中久喜 知也

1 荒廃農地対策

荒廃農地の解消と新たな発生の防止のため、担い手への農地集積や規模拡大を支援するとともに、芝などの新たな農産物の生産や、農業基盤整備の推進など農地の利活用に関する取組を行います。

2 地域の特産品の生産振興

地元特産物である、白ねぎ、にんじん、ブロッコリー、梨、柿などについて、生産基盤の拡大や生産者の経営安定及び担い手の育成など、生産を振興する取組を行います。

令和3年度「都市整備部の重点課題と目標」

都市整備部長 隠樹 千佳良

1 米子境港間高規格幹線道路の整備促進

昨年より実施した、中海・宍道湖圏域道路整備勉強会において米子境港間高規格幹線道路の今後の進め方として、「規格の高い道路の計画の具体化に向けた検討を関係自治体と連携し実施」となったことを受け、今後は国や鳥取県、関係自治体と具体的な方法の協議を行い、事業凍結解除及び早期事業化に向け強力に実行します。また、要望活動や機運醸成の活動については継続的に取組を行います。

2 市道新設改良事業の推進

市道安倍三柳線第2工区（県道両三柳西福原線～国道431号線）について、国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」などを活用し事業進捗が図れるよう、令和4年度の予算獲得に向け国や鳥取県に対し要望等の活動を行います。

3 雨水総合管理計画

両三柳地内における排水計画未定区域の解消に向け、加茂新川流域の見直しを含めた対策について検討を進めるとともに、下水道も含めた庁内組織体制の見直しを行い、米子市の雨水対策の推進を図るため「雨水総合管理計画」の作成を推進します。

4 市営住宅の長寿命化の推進

市営住宅は長寿化計画に基づき、廃止がすでに決定している住宅は令和3年度から順次除却を進めるとともに、民間賃貸住宅の活用や目標管理戸数を見据えた市営住宅の廃止計画を作成します。

5 空き家等対策の推進

空き家等については、従来の対策を継続するとともに対策を推進する上で障害となっている課題等について、具体的な法整備の内容も付し国に引続き要望します。

また、空き家等の状況把握や他自治体の情報収集も引続き行うとともに、民間事業者等と意見交換を行い実効性のある対策について制度化を検討します。

令和3年度「下水道部の重点課題と目標」

下水道部長 下関 浩次

1 計画的な管路施設の整備

平成31年2月に策定した「米子市の生活排水対策方針」に基づき、令和3年度も市街化区域を中心に60haの公共下水道の新規整備を行います。

2 合併処理浄化槽の普及促進

単独処理浄化槽や汲み取り槽から合併処理浄化槽への切り替え等に対し補助金を交付することにより、年間100基の合併処理浄化槽を設置し、普及促進に努めます。

また、生活排水対策の目的について広報啓発に努めるとともに、浄化槽の適正な維持管理についても周知を図ります。

3 スtockマネジメント計画に基づく下水道施設の改築・更新の実施

ストックマネジメント実施計画に基づき、処理場・ポンプ場・管路施設の改築・更新を行います。

処理場・ポンプ場については、老朽化した設備のうち優先度の高いものから計画的に改築・更新を行います。管路施設については、引き続き点検調査を実施するとともに、必要な箇所の改築・更新を行います。

4 下水道施設の運転維持管理業務にかかる包括的民間委託導入に向けた取組

地元企業の主体的な参画を促すための地域プラットフォームの活用や導入支援業務を実施し、地域連携方式による包括的民間委託の導入に向けた取組を進めます。

5 上下水道料金賦課徴収業務の一元化の推進

農業集落排水施設使用料と水道料金との徴収の一元化を進めます。また、上下水道料金賦課徴収業務の民間委託についても公募型プロポーザルの実施に向けた取組に着手します。

6 汚水処理施設再構築の検討

更新時期が到来している内浜処理場及び中央ポンプ場を含む下水道施設全体の効率的な利用（全体最適化）について検討を行い、令和5年度を目途に全体最適計画を策定します。

令和3年度「淀江支所の重点課題と目標」

淀江支所長 橋井 雅巳

1 職員の更なるスキルアップと本庁担当課との連携による住民サービスの向上

市民に正確・迅速・丁寧なサービスを提供するための窓口業務に必要な幅広い業務知識の習得・本庁担当課との連携強化・接遇の向上を図ります。

令和3年度「教育委員会事務局の重点課題と目標」

教育委員会事務局長 松田展雄

1 次期米子市教育振興基本計画の策定

教育基本法の定めるところにより、令和4年度から始まる、新たな「米子市教育振興基本計画」の策定を「米子市まちづくりビジョン」等の上位計画と整合を図りながら行います。

2 GIGAスクール構想の実現

児童生徒のICT活用に係る学習環境の安定した運用を行うとともに、市内全ての教職員向けのICT活用に関する研修を実施し、授業の充実による児童生徒の学力向上を図ります。

3 いじめ・不登校の未然防止や減少に向けた取組の推進

安心安全な集団づくりと児童生徒の状況のアセスメントにより、いじめ・不登校の未然防止や減少を目指します。

4 学力向上へ向けた取組の推進

各学校の学力状況を把握した上で授業改善に努めるとともに、ICTを積極的に活用しながら、児童生徒の学力向上へ向けた取組を推進します。

5 地域学校協働活動の推進

学校と地域が協力して学校運営に取り組む地域学校協働活動を推進するため、コミュニティ・スクールの導入及び地域学校協働本部の整備を支援し、学校が抱える諸課題の解決や地域活動の活性化を図ります。

6 学校給食における地産地消の推進

地元食材を使った特色ある学校給食献立の提供に努め、学校給食における地産地消を推進します。

令和3年度「水道局の重点課題と目標」

水道事業管理者 朝妻 博樹

1 水源の確保に向けた取組

凍結災害等を含む非常時においても通常と変わらぬお客さまサービスが継続できるように、戸上水源地深井戸更新による取水量の増量と、有識者の意見聴取等による新規水源開発に向けた調査を行います。

2 経営健全化に向けた取組の継続

令和2年度策定の経営戦略を基に、経費節減、料金改定に向け、経営戦略委員会による検証と戦略の見直し、料金制度小委員会による料金制度適正化の調査と検証を行い、経営健全化に向けた取組を継続していきます。